

県連情報

群馬県生活協同組合連合会
前橋市大手町 3-19-3
027 234 2376
8月号 (No 47)
2007年7月30日発行

食の安全・安心県民ネットワークが第1回役員会を開催 7月19日(木) 『ミニ語部の会』の開催など活動方針の具体化を検討

5月に発足した「ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク」(峰岸通会長、以下県民ネットと略す)の第1回役員会が7月19日(木)前橋テルサで開催されました。

役員会には、群馬県食品安全会議事務局から食品安全課の田仲久人リーダーと小池俊英主幹にオ



第1回役員会では2007年度の活動方針の具体化が検討されました。

ブザーバー出席していただき、群馬県の行政施策を把握するため、「群馬県食品安全基本計画」及び「食品安全に関わるこの間の施策」について報告を受け理解を深めました。

役員会では、5月30日に開催された「ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク設立総会」、「県民運動キックオフ・フォーラム」の実施概要や参加者アンケートについて確認しました。

また、県民ネットの今後の取組みについて協議し、「輸入食品」をテーマにしたミニ語部の会を東毛方面で開催することを確認しました。更に、今年度の具体的な活動計画として、次期群馬県食品安全基本計画策定に関わるリスクコミュニケーションの実施や、役員会の学習計画、会員間の取組み交流の促進などについて検討が行われました。

そのほか、第3回食育推進全国大会が来年6月に群馬県で開催されることに関わって、県民ネットとして参加を検討することなどが話し合われました。

県の食品安全基本計画について
スライドで説明を聞きました。

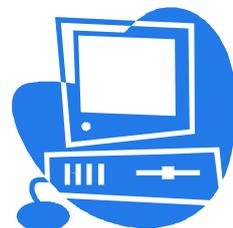


県連のホームページがスタートしました

群馬県生協連では、ホームページを7月12日に開設いたしました。

県連や県内生協の概況、県連の諸活動をお知らせするほか、会員生協の活動なども紹介していきます。とり上げて欲しい生協の情報がありましたら県連までご連絡
ください。

<http://kenren.jccu.coop/gunma/>
アクセスをお待ちしています
ご意見・ご感想をお寄せください



利根保健生協と女性協懇談会を開催

7月10日(火)

県連女性協議会は7月10日利根保健生協を訪問し、今回で5回目となる女性協懇談会を行いました。当日は、診療の合間をぬって参加しあいさつを下さった都筑



左側が利根保健生協の皆さん。右側が県連女性協のメンバー

靖利根中央病院院長（兼理事長）など10名の方々が出迎えて下さいました。

千良木敏男専務から、現在75%の組織率であり、めざすところは“人を大切に、安心して暮らせる事”、各職場は、家庭

の悩みも含め相談できる風通しの良い職場であると認識している、など紹介がありました。高橋恵子副看護部長からは「カムバックナースプログラム」（結婚や出産などで職場を離れた看護師さんの復職支援）について紹介していただきました。

理事や組織部の方からは班会の様子や、みなさんの家庭の様子なども報告いただきました。懇談の中では「出資金ふやしでは地域との繋がりは圧倒的に女性が強い」「班会を続ける事でどこでも堂々と発言出来るようになる」「女性は控え目が美德という意識をかえるのは大変」など、日頃の活動に裏付けられた活発な発言がありました。今回の利根保健生協との懇談会では、共同(平等)参画の視点で職場・家庭・地域を考える内容を深めることができました。女性協議会は年6回程度の懇談会を開催し、それぞれの生協において男女共同参画が促進されることを応援しています。



都築靖理事長



千良木専務

第2回災害対策協議会を開催

7月3日(火)

心肺蘇生法・AED使用法を学習

7月3日(火)、第2回災害対策協議会を開催し、災害・事故の際に心肺停止に陥り一刻を争う場合の「応急手当の基礎知識」として、心肺蘇生法について学習しました。

講師の前橋市消防本部西消防署第二中隊救急隊系井幸雄指令補は「救急車の平均到着時間はおよそ6分、この6分間に救命措置がとられた場合に助かる可能性が30パーセントあり、ただ到着を待った場合の10数パーセントに比べて延命のチャンスを格段に高めることが出来る」と応急手当の重要性を強調していました。参加者は2組に分かれ、人工呼吸、胸骨圧迫（心臓マッサージ）、AEDなどを実際に体験しました。

会議では、10月20日(土)に開催される群馬県総合防災訓練に、前橋市をエリアとするコープぐんま、パルシステム群馬、生活クラブ生協、ぐんまよつ葉生協（ぐんま自然派）の4生協の参加をお願いすることなどが確認されました。



AED（自動体外式除細動器）使用の訓練

高野昭夫さんの県総合表彰受賞を祝う会を開催

高野昭夫北毛保健生協理事長が5月15日に「群馬県総合表彰(生活功労分野)」を受賞し、6月29日、プリオパレス(渋川市金井)において「高野昭夫さんの県総合表彰を祝う会」が開催されました。

「祝う会」には、来賓の堀越一男群馬県総務局県民センター所長、真下誠治県議会議員、渋川市長代理の森田一男渋川市保健福祉部長から祝辞をいただきました。中嶋源治県連副会長(コープぐんま理事長)による乾杯の音頭のあと、和やかな雰囲気の中で会は始まりました。



受賞した高野昭夫理事長にお祝いのことばを贈る堀越一男県民センター所長

お祝いのスピーチでは元日本生協連医療部会事務局長の篠崎次男さんから、「高野さんには、医療生協の『患者の権利章典』をつくる際に大きな力を発揮していただきました。また、欧州、米国を中心とした医療視察団では団長として活躍されたことが思い出されます。高野さんは、サッカーの話

になると表情が生き生きしてくるのが印象的です」などエピソードが披露されました。

会は、生協職員によるサキソフンの演奏、看護師を中心にした日本歌曲の合唱と続き、特に根本院長と小暮薬剤師による南米の民族音楽演奏に、参加者から大きな拍手が上がっていました。

このように会は、高野さんの業績を改めて参加者の心に刻むとともに、おいしい料理や音楽で心和む会でした。

(情報提供：北毛保健生協)



コープぐんま

平和行進

平和を願っておおぜいの組合員が行進に参加しました

広島で開催される原水爆禁止 2007 年世界大会にむけて、北海道礼文島から広島を結ぶ国民平和行進が県内でも取り組まれました。7月6日に国民平和行進群馬県実行委員会が碓氷峠で長野県の実進団から引継ぎ、7月17日に埼玉県の実進団に引き継ぐまでの11日間、平和を願うたくさんの方といっしょに県内を行進しました。

コープぐんまでは、平和について考え・行動しよう、と呼びかけ、今年も220名の組合員・役職員が平和行進に関わる何らかの活動に自主的に参加しました。

(情報提供：コープぐんま)



引継ぎ式でコープながのの組合員と交流したコープぐんまの組合員・役職員のみなさん

県連主催「改正生協法説明会」開催のご案内

第1回「生協法改正の内容と今後の対応」

講師：日本生協連法規対策室

9月21日(金) 13:00～16:00

第3回県連理事会終了後同じ会場で開催します

群馬県勤労福祉センター 第3会議室

前橋市野中町361-2 027-263-4111

第2回「定款や規約等の改正について」

講師：日本生協連法規対策室

12月20日(木) 13:00～16:00

第4回県連常務理事会終了後同じ会場で開催します

(会場未定)

県連便り

県連活動日程

- 7月30日 ぐんまの食と農応援事業選考委員会
- 31日 全労済群馬県本部総代会
- 8月1日 女性協運営委員会
- 2日 日生協新会長就任披露レセプション
- 6日 県連事務局会議
- 7日 第1回生協大会実行委員会
- 8日 県消費生活問題審議会
- 9日 「日本の青空」上映会(渋川市民文化会館)
- 13日 ~15日(お盆休み)
- 16日 第2回県連常務理事会
- 20日 県消費者大会実行委員会
- 21日 ~22日 6県連合同業態研修会(新潟)
- 23日 県総合防災訓練第2回全体会
- 27日 28日 日生協「たべるたいせつフェスティバル」
- 28日 群馬県地産地消県民運動推進会議
- 29日 関東甲信越行政生協連絡会議
- 30日 前橋市消団連幹事会

第2回県連理事会報告

- 日時 2007年7月19日(木)10時00分～
場所 全労済群馬県本部 会議室
- 議事及び内容
- 報告事項
- 1、一般経過報告
 - 2、特別報告
 - 3、女性協議会・会員生協
- 協議事項
- 1、県連総会・会員総代会のまとめ
 - 2、消費者政策の充実強化を進める取組み
 - 3、食品の安全を確保する取組み
 - 4、県連の災害対策
 - 5、改正生協法への対応
 - 6、生協大会・消費者まつりの取組み
 - 7、その他